

現代日本文学、古典文学の 翻訳家を発掘・育成！

文化庁では「活字文化のグローバル展開推進事業」の一環として、日本の文芸作品の優れた翻訳家を発掘・育成することを目的に、第11回文化庁翻訳コンクールを開催します。
本コンクールでは日本文学の優れた翻訳家を多く輩出しています。皆さまの応募をお待ちしています。

第11回 文化庁翻訳コンクール

11th Japan International Translation Competition

応募
期間 | 2026
5/1 FRI — **31** SUN

※都合により日程が変更となる場合がございます。

現代文学部門

課題作品

「恐竜」 滝口悠生 著

[英語審査委員]

Sam Bett (日本文学翻訳家)

Stephen Snyder (日本文学翻訳家、ミドルベリー大学教授)

手嶋 優紀 (日本文学翻訳家)

[フランス語審査委員]

Anne Bayard-Sakai

(日本文学研究者、翻訳家、フランス国立東洋言語文化大学名誉教授)

Myriam Dartois-Ako

(日本文学翻訳家、フランス著作権事務所代表)

Patrick Honnore (日本文学翻訳家)

古典文学部門

課題作品

『百人一首一夕話』 尾崎雅嘉 著、古川久 校訂

[英語審査委員]

Janine Beichman

(日本文学研究者、翻訳家、大東文化大学名誉教授)

Robert Campbell (日本文学研究者、早稲田大学特命教授)

Meredith McKinney

(日本文学翻訳家、オーストラリア国立大学名誉准教授)

入賞者発表

2026年10月(予定)

問合せ先

文化庁翻訳コンクール事務局 e-mail: jlpp_office@jlpp.go.jp

応募方法

応募方法の詳細については、文化庁翻訳コンクールのウェブサイトをご覧ください。 <https://www.jlpp.go.jp/competition11/>

